

【問】問合せ先

URUMA UMAI ~開拓者たち~
徳森養鶏場 くがにたまご

創業50年の老舗養鶏場
地元素材を餌にすくすく育ったニワトリからとれる新鮮な「くがに卵」。新鮮だからこそ卵本来の旨味をたっぷり味わうことができる。

うるま市与那城隣辺807-3 ☎090-1945-0263 ①直売 13:00~17:00 ②日曜日

ブランド卵への取り組み
徳森養鶏場の鶏卵はそのほとんどが流通センターへと出荷され「沖縄県産たまご」として扱われている。つまり「徳森養鶏場のたまご」というような養鶏場名が全面に出るような形では販売されていない。そこでノーマンが取り組んだのが、地元うるま市特産の黄金芋を餌に使用し、与勝地区の豊かな水源から取水された水を与えた「くがにたまご」の生産である。地場の食材を有効活用し、決して高額でなく値ごろ感ある新鮮な卵を養鶏場で直

新鮮でおいしい卵を広め、カッコイイ養鶏場に！
ノーマンのスローガンである。養鶏場という仕事はキツク、ハードなイメージがつきまとう。コツコツと卵づくりに励む泥臭い部分がありながら対外的には若者が頑張っている美味しいうるまごを作っている。カッコよさ、にもこだわりたいという熱い思いがノーマンにはある。農業もさることながら養鶏も高齢化が進んでおり、ノーマンのような若手が台頭し、新しい養鶏場の姿を発信していくことも、自らの使命である胸の内秘めていた。

徳森養鶏場 代表 ノーマン 裕太 ウェインさん

②うるま市名産品等候補を募集します
市内産業の振興や郷土愛の精神と市民意識の高揚を図ることを目的として、うるま市名産品等選定要綱を制定し、「名産品」「特産品」「推奨品」の認定を行っております。
本市で生産・製造及び販売されている生産品について、うるま市名産品等の認定を希望する生産・製造者及び販売者は、ぜひご応募ください！
【申請期限】6月28日(金) ※必着
【申込方法】うるま市名産品等選定要綱を熟読し、必要書類を商工労政課へ提出して下さい。
※申請書等は、商工労政課の窓口または市ホームページから取得できます。
【問】商工労政課 ☎92317634

保護課 ☎97916552
うるま市学習支援事業について
市内の生活保護受給世帯や生活困窮世帯の中学生3年生を対象に高校進学をサポートする通塾型の学習支援事業を実施いたします。学習意欲はあるが、経済的な理由で通塾できないなどのお悩みがある方で次の要件に該当する方が対象となります。
【対象要件】
うるま市在住で下記の条件のいずれかに該当するもの
①生活保護受給世帯に属する中学3年生
②就学援助の認定を受けている非課税世帯に属する中学3年生
③前年度中学を卒業した過卒生(非課税世帯)で高校進学を目指すもの
【募集人員】40名程度
【実施場所】市の指定した塾(詳細は面

談時にお知らせします。)
【支援期間】
夏期講座からその年度の3月まで
【公費で負担するもの】
入塾料、月謝、夏期・冬期講座代金、教材費、模擬試験代 ※現金での支給はありません。
【申請期間】
6月10日(月)～6月28日(金) 午前8時30分～午後5時15分まで
【申請方法】利用申請書をうるま市保護課窓口へ提出
※申請書用紙は保護課およびパーソナルサポートセンターに設置
※平成31年1月1日現在、他市町村に在住していた方は、平成31年度市県民税課税証明書が必要です。
【申込先/問】
うるま市保護課(学習支援事業担当) ☎97916552

【問】問合せ先

保育幼稚園課 ☎97315427
保育サポーター養成講座について
募集します。あなたの優しさで子ども達を笑顔にしませんか。

【実施日程】
①7月22日(月) ②7月24日(水)
③7月26日(金) ④7月29日(月)
⑤7月31日(水)

【時間】午前9時～午後5時
【資料代】1,000円
【場所】健康福祉センターうるま 3階視聴覚室

【対象者】
・20歳以上でうるま市在住の方
・講習会全日程受講可能な方
・受講終了後活動(自宅や依頼者宅で子どもの世話をして頂ける方)

【募集人数】先着30人
【受付開始】6月10日(月)より
【申込先/問】
ファミリーサポートセンター ☎0701569916733

青少年センター ☎92317102
「青少年の深夜はいかい防止」「未成年者飲酒防止」県民一斉行動うるま市民総決起大会の開催について
次世代を担う青少年を活力ある社会の形成者として健全育成に取り組む運動を推進、支援する市民総決起大会を開催します。
【日時】7月5日(金) 午後4時
【場所】市民芸術劇場響ホール
【対象】市民及び在勤者
【問】青少年センター ☎92317102

商工労政課 ☎92317634
うるま市新商品開発およびブランド化促進事業補助金について
市には、市内中小企業が行う新商品開発やブランド化等について、開発研究意欲の高揚を図ることを目的とした補助制度があります。どうぞご活用下さい！

【補助対象者】市内中小事業社で、市内に主たる営業所及び工場をもち、引き続き1年以上事業を営む者
【補助対象事業】新商品または新技術の開発、商品のブランド化事業、デザインの開発事業等

【補助対象事業社数】原則1社
【補助金の額】市が認める経費(補助対象経費)の3分の2以内の額
※50万円を限度とする。
【申請期限】7月31日(水) ※必着
【申込方法】申込書に必要書類を添えて、商工労政課へ提出
【申込書等の配布】市ホームページか、商工労政課窓口でお受け取り下さい。
【申込先/問】
商工労政課 ☎92317634

市指定のもやせるごみ袋(中)が変わります!!

7月1日より、もやせるごみ袋(中)を取っ手付き袋へ変更します。
●旧指定ごみ袋は導入後についても同様にゴミ出しに使用できます。
●容量、販売価格については現行のとおりで変更はありません。
※高齢者や障がい者の方にも使いやすい中サイズのみ導入となります。

変更のPOINT!
取っ手が付き、持ちやすく結びやすい形状に!
十字に結ぶと、ごみがこぼれにくい!

7月1日より、ごみの出し方が変わります!!

①一回の収集日に出せるごみの上限が変わります。
②ごみ袋一つ当たりの重さは、10キログラム以内を目安に出して下さい。

これまで 指定袋10袋以内 (特大は5袋以内) → 7月1日から 指定袋6袋以内 (特大は3袋以内)

【お問い合わせ】 環境課 ☎973-5594

「うるま市」に関する情報をGETしよう!!

市広報紙「広報うるま」
各種行政サービスや地域の話題などを掲載しています。毎月1回発行しています。

市ホームページ
行政情報やイベント情報のほか、観光、伝統文化に関する情報を公開しています。

市公式LINE@
イベントや行政情報などを毎月1日頃に配信しています。緊急時の防災(緊急)情報なども配信しています。

市公式Facebook
イベントや各種講座情報などを中心に随時配信しています。

マチイロ
「広報うるま」や、各種行政情報を閲覧できるアプリです。

※公式アカウント検索で「沖縄県うるま市」を検索し友達追加登録。
※友達検索で「うるま市」を検索し登録。